



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 京阪ホールディングス株式会社
コード番号 9045 URL <https://www.keihan.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平川 良浩
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ管理室 経理部長 (氏名) 城野 教雄 TEL 06-6944-2527
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	72,827	△10.0	12,960	1.9	12,636	△1.5	9,354	3.0
2025年3月期第1四半期	80,952	23.7	12,713	40.3	12,822	42.6	9,085	2.7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 9,675百万円(△4.3%) 2025年3月期第1四半期 10,110百万円(△6.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	92.68	92.66
2025年3月期第1四半期	84.74	84.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	868,503	317,695	35.7
2025年3月期	859,860	314,508	35.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 310,103百万円 2025年3月期 307,232百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	89.00	89.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	139,400	△12.0	17,400	△23.5	15,900	△29.3	12,000	△23.2	118.10
通期	325,700	3.9	44,600	6.0	41,000	0.2	30,000	6.1	295.25

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：有

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	106,816,403株	2025年3月期	113,182,703株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	5,933,654株	2025年3月期	11,573,128株
------------	------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	100,928,450株	2025年3月期1Q	107,225,535株
------------	--------------	------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

「2026年3月期第1四半期 決算補足資料」は本日、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計上の見積りの変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間につきましては、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動を行って業績の向上に努めました結果、営業収益は72,827百万円（前年同期比8,125百万円、10.0%減）、営業利益は12,960百万円（前年同期比246百万円、1.9%増）となり、これに営業外損益を加減した経常利益は12,636百万円（前年同期比186百万円、1.5%減）となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等及び非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は9,354百万円（前年同期比268百万円、3.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①運輸業

鉄道事業におきましては、大阪・関西万博の開催効果や京都方面への観光旅客の増加などにより、増収となりました。

バス事業におきましては、大阪・関西万博の来場者輸送バスの運行などにより、増収となりました。

これらの結果、運輸業全体の営業収益は23,791百万円（前年同期比855百万円、3.7%増）となりましたが、設備投資に伴う減価償却費の増加などにより、営業利益は4,435百万円（前年同期比16百万円、0.4%減）となりました。

②不動産業

不動産販売業におきましては、マンションで「ファインレジデンス高崎鞆町」などを販売しましたが、前年同期に販売した「ザ・ファインタワー大阪肥後橋」などの反動により、減収となりました。

不動産賃貸業におきましては、前年度に開業した「ステーションヒル枚方」や未来医療国際拠点「Nakanoshima Qross」（中之島クロス）が寄与し、増収となりました。

これらの結果、不動産業全体の営業収益は26,380百万円（前年同期比12,417百万円、32.0%減）となり、営業利益は4,956百万円（前年同期比1,463百万円、22.8%減）となりました。

③流通業

ショッピングモールの経営におきましては、2024年9月に開業した「枚方モール」の寄与などにより、増収となりました。

百貨店業におきましては、前年度のインバウンド売上好調の反動がありましたが、同モール内で運営する店舗の寄与などにより、増収となりました。

ストア業におきましても、同モール内に新店舗を出店した「THE STORE 枚方モール店」の寄与などにより、増収となりました。

これらの結果、流通業全体の営業収益は13,703百万円（前年同期比777百万円、6.0%増）となりましたが、営業利益は531百万円（前年同期比19百万円、3.5%減）となりました。

④レジャー・サービス業

ホテル事業におきましては、大阪・関西万博の開催効果や旺盛なインバウンド需要の取り込みなどにより、増収となりました。

これらの結果、レジャー・サービス業全体の営業収益は11,629百万円（前年同期比2,113百万円、22.2%増）となり、営業利益は2,588百万円（前年同期比1,305百万円、101.8%増）となりました。

⑤その他の事業

その他の事業におきましては、提携クレジットカード事業における会員獲得が好調に進捗したことなどにより、営業収益は1,840百万円（前年同期比560百万円、43.8%増）、営業利益は476百万円（前年同期比420百万円、758.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したものの、有形固定資産や販売土地及び建物が増加したことなどにより、前連結会計年度末から8,643百万円(1.0%)増加し、868,503百万円となりました。

負債につきましては、工事代金などに係る未払金が減少したものの、有利子負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末から5,456百万円(1.0%)増加し、550,807百万円となりました。

純資産につきましては、剰余金の配当や自己株式の取得があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末から3,187百万円(1.0%)増加し、317,695百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、前回公表数値(2025年5月9日)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,836	16,957
受取手形、売掛金及び契約資産	35,233	27,866
有価証券	1,964	1,084
販売土地及び建物	161,201	167,046
商品	1,898	1,915
その他	21,431	22,732
貸倒引当金	△313	△311
流動資産合計	235,252	237,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	237,700	251,305
機械装置及び運搬具（純額）	21,093	21,602
土地	236,647	238,438
リース資産（純額）	10,638	10,280
建設仮勘定	27,590	18,798
その他（純額）	4,656	4,770
有形固定資産合計	538,325	545,195
無形固定資産	8,549	8,298
投資その他の資産		
投資有価証券	56,000	56,262
長期貸付金	106	105
繰延税金資産	1,959	1,965
退職給付に係る資産	5,183	5,166
その他	14,589	14,323
貸倒引当金	△105	△105
投資その他の資産合計	77,732	77,717
固定資産合計	624,607	631,211
資産合計	859,860	868,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,064	8,336
短期借入金	62,434	44,286
短期社債	9,996	—
1年内償還予定の社債	20,000	30,000
未払金	34,115	19,608
未払法人税等	8,439	3,855
前受金	16,973	22,877
賞与引当金	3,097	1,405
その他	17,724	19,405
流動負債合計	182,845	149,774
固定負債		
社債	90,000	90,000
長期借入金	188,769	227,317
長期未払金	103	96
リース債務	10,336	10,035
繰延税金負債	4,463	4,502
再評価に係る繰延税金負債	30,911	30,907
役員退職慰労引当金	62	50
退職給付に係る負債	11,652	11,638
その他	26,205	26,485
固定負債合計	362,506	401,032
負債合計	545,351	550,807
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	28,772	12,840
利益剰余金	213,924	213,675
自己株式	△39,038	△19,978
株主資本合計	255,125	258,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,854	10,936
土地再評価差額金	35,516	35,564
為替換算調整勘定	91	29
退職給付に係る調整累計額	5,642	5,569
その他の包括利益累計額合計	52,106	52,098
新株予約権	101	72
非支配株主持分	7,174	7,519
純資産合計	314,508	317,695
負債純資産合計	859,860	868,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業収益	80,952	72,827
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	57,196	47,852
販売費及び一般管理費	11,042	12,014
営業費合計	68,238	59,866
営業利益	12,713	12,960
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	300	565
持分法による投資利益	64	—
雑収入	398	319
営業外収益合計	770	894
営業外費用		
支払利息	476	736
持分法による投資損失	—	17
雑支出	184	464
営業外費用合計	661	1,218
経常利益	12,822	12,636
特別利益		
固定資産売却益	2	665
補助金	234	227
工事負担金等受入額	26	—
その他	—	5
特別利益合計	262	898
特別損失		
固定資産除却損	47	28
固定資産圧縮損	64	—
投資有価証券評価損	10	—
その他	—	0
特別損失合計	122	29
税金等調整前四半期純利益	12,962	13,505
法人税、住民税及び事業税	3,988	3,765
法人税等調整額	△380	20
法人税等合計	3,607	3,785
四半期純利益	9,355	9,719
非支配株主に帰属する四半期純利益	269	365
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,085	9,354

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	9,355	9,719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	916	87
土地再評価差額金	5	4
退職給付に係る調整額	△116	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	△50	△62
その他の包括利益合計	754	△44
四半期包括利益	10,110	9,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,820	9,303
非支配株主に係る四半期包括利益	289	371

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計上の見積りの変更に関する注記)

退職給付に係る会計処理において、数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理年数は、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として11年）で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当第1四半期連結会計期間より費用処理年数を主として10年に変更しております。

なお、当該変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
営業収益								
外部顧客への営業収益	22,466	35,163	12,790	9,385	1,144	80,951	1	80,952
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	469	3,634	135	130	135	4,504	△4,504	—
計	22,936	38,797	12,926	9,515	1,279	85,455	△4,503	80,952
セグメント利益	4,452	6,420	551	1,282	55	12,761	△48	12,713

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
営業収益								
外部顧客への営業収益	23,320	22,696	13,478	11,499	1,721	72,716	110	72,827
セグメント間の 内部営業収益又は振替高	470	3,683	224	129	118	4,628	△4,628	—
計	23,791	26,380	13,703	11,629	1,840	77,345	△4,517	72,827
セグメント利益	4,435	4,956	531	2,588	476	12,988	△28	12,960

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2024年11月8日開催の取締役会決議に基づき、2025年4月1日から2025年5月19日までの期間において、自己株式732,800株の取得を行いました。これにより、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が2,395百万円増加しております。

また、2025年6月18日開催の取締役会決議に基づき、2025年6月30日付で自己株式6,366,300株の消却を行いました。これにより、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金が15,939百万円、利益剰余金が5,495百万円、自己株式が21,435百万円、それぞれ減少しております。

これらの結果等により、当第1四半期連結会計期間末において、資本剰余金は12,840百万円、利益剰余金は213,675百万円、自己株式は19,978百万円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	5,161百万円	5,704百万円